

# 6 農林水産業費

340,812,660円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	426
農政費……………	430
梅の里再生費……………	437
農業施設費……………	439
林業費	
林務費……………	439
水産業費	
水産業費……………	443



## 農 林 水 産 業

農業委員会については、農地法にもとづき、公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めた。地域住民との交流活動としては、親子農業体験会や農業振興共進会の後援、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

また、農業委員および農地利用最適化推進委員の任期が、令和2年7月19日に満了することから、委員の改選に向け募集を行った。

農業振興については、「第三次青梅市農業振興計画」の推進を図るため、担い手である認定農業者および認定新規就農者に対して、新規または更新に伴う認定事業を実施し、農業経営改善計画等を推進するため農業経営改善計画等実施事業補助金を交付するとともに、東京都の補助事業である都市農業活性化支援事業費補助金や新規就農者定着支援事業費補助金を活用し、認定農業者等の支援を行った。そのほか認定新規就農者の農業経営の安定を図るため、農業次世代人材投資資金の交付を行った。また、農地を有害鳥獣から守るために、農作物被害防止用簡易電気柵の貸出事業を実施した。

農地の流動化については、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画を作成し、利用権の設定を行うとともに、農地中間管理機構による農地の貸借を実施するため、農用地利用集積計画および農用地利用配分計画案の作成を行った。さらに、農地の有する多面的機能の維持に努めるために、水土里保全活動支援事業を実施した。

市民への農業啓発としては、農業祭、農産物の即売会等の開催や市民農園の運営など、ふれあい農業の推進を図った。

梅の里再生事業については、ウメ輪紋ウイルスのまん延防止を図るため、強化対策地区を定め、関係機関等と連携をしながらウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策として、春季・秋季のアブラムシ防除、年3回の感染状況調査を実施した。

また、強化対策地区内の再植栽をさらに進め、農地や梅の公園等に梅樹353本（累計5,126本）が植栽された。

畜産振興については、家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の環境衛生への支援等を行った。

林業振興については、森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを行う多摩森林再生推進事業を実施した。また、森林環境の保全と被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向けた森林ボランティア育成講座では、交流協定を締結している杉並区と共同で第9期の2年目を開催した。

内水面漁業振興については、東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の蓄養池の整備および放流魚運搬車両の更新に対し経費の一部補助および、江戸前アユ増殖事業としてアユの放流について補助を行った。

農 業 費

219,060,687円

○ 農 業 委 員 会 費 ( 13,683,181円) [農業委員会事務局]

農業委員会経費

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	大越文男	団体推薦		8	加藤仁志	団体推薦	
2	高野公男			9	鈴木清		
3	◎福島正文			10	輪千茂		
4	清水昭男			11	丹生守		
5	島崎万吉			12	○吉永武		
6	青木初雄			13	和田敏信		
7	石川雅章			14	森谷宏幸		

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
小峰敏明	団体推薦		鈴木信義	団体推薦	
川鍋新一			影山正弘		
川口勲					

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日

(3) 専門部会

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	清水昭男	大越文男	丹生守
副部会長	島崎万吉	輪千茂	青木初雄
部会員	高野公男 鈴木清 和田敏信 小峰敏明	石川雅章 加藤仁志 影山正弘 川鍋新一	森谷宏幸 川口勲 鈴木信義
人員	6人	6人	5人

(4) 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	福島正文 清水昭男
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	吉永武 丹生守
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	吉永武 丹生守
青梅市食育推進会議	大越文男
青梅市梅の里再生計画推進委員会委員	福島正文
青梅市人・農地プラン検討会委員	福島正文 丹生守

## (5) 農業委員会会議開催状況

総会 12回 全員協議会 12回

農政部会 4回 経営部会 1回 土地部会 2回

## (6) 付議事項

## ア 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件名	件数	筆数	面積
農地法第3条許可申請 (移転)	8	28	19,402
〃 第3条許可申請 (設定)	1	1	493
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	35	132	73,066.18
〃 第4条許可申請 (転用)	0	0	0
〃 第4条第1項第7号届出 (転用)	37	46	18,638.66
〃 第5条許可申請 (転用)	0	0	0
〃 第5条第1項第6号届出 (転用)	159	248	62,101.95
〃 第18条第6項通知 (解約)	1	1	493
特定農地貸付けの承認	0	0	0
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	16	37	25,694
相続税の納税猶予に関する適格者証明	8	32	23,751
相続税の納税猶予にかかる特例農地等の利用状況確認について	1	7	2,432
引き続き農業経営を行っている旨の証明	76	296	180,024.94
合 計	342	828	406,096.73

## イ その他の事案処理状況

区分	件名	結果
第1回	平成31年度青梅市農業委員会活動計画について	決定
	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決定
第2回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	令和元年青梅都市計画生産緑地地区変更に対する意見について	決定
第3回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
第4回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決定

(歳出 6 農林水産業費)

区 分	件 名	結 果
第 6 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 7 回	国有財産一般競争入札に伴う参加資格の審査について	決 定
	国有財産一般競争入札に伴う参加資格の審査について (法人)	決 定
第 8 回	農業委員会による非農地証明について	決 定
第 9 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 10 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 11 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 12 回	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
	農業委員会による非農地証明について	決 定

## 2 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、㎡)

区 分	地 目	件 数	筆 数	面 積
農地法施行令第15条の2 (農耕貸付)	畑	12	10	2,574
農地法施行規則第44条の3 (転用貸付)	〃	1	0	198
未貸付 (開拓財産を含む)	〃	57	50	146,455
合 計		70	60	149,227

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

## 3 証明件数

(単位：件)

耕 作 証 明	許 可 書 等 交 付 済 証 明	合 計
9	45	54

## 4 農業委員会等功労者表彰

部 門	氏 名	賞 名
農 業 功 労 者	木 村 功	農 業 功 労 者 感 謝 状
農 業 後 継 者	繫 昌 知 洋	農 業 後 継 者 顕 彰
企 業 的 農 業 経 営	川 鍋 重 美	企 業 的 農 業 経 営 顕 彰

## 5 農業振興共進会の後援

名 称	実 施 月 日	出 品 数	会 長 賞 受 賞 者
青梅市農業祭実行委員会主催 第52回青梅市農産物共進会	11.2~3	207	奥 富 康 夫 ( キ ャ ベ ツ )
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第34回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.9	115	川 口 由 男 ( 大 根 )

名 称	実 施 月 日	出 品 数	会 長 賞 受 賞 者
西東京農協・成木農業者振興会主催 令和元年度成木地区文化祭農産物共進会	11.10	201	武藤英司 (生姜)
西東京農協主催 令和元年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.9~10	141	青木茂 (聖護院)
西東京農協主催 第41回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.9~10	222	小山春夫 (生姜)
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 令和元年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22~23	172	青木広 (ハクサイ)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 令和元年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22~23	40	三森千恵子 (寄せ植え)
青梅秋香会主催 令和元年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1~7	199	橋本隆 (富士の輝)

#### 6 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。令和元年7月(第76号)、令和2年1月(第77号)

#### 7 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開 催 日	会 議 ・ 研 修 会 名 等	会 場 等
4.11	全国情報会議	椿山荘
5.27	全国農業委員会会長大会	文京区シビックホール
6.13	農業振興地域フォーラム	武蔵野スイングホール
8.7	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	瑞穂町スカイホール
10.10	経営部会長研究集会	青梅市内圃場・青梅市役所
10.29~30	農業委員会会長研究集会	三重県四日市市
11.29	農業委員会活動推進フォーラム	府中市生涯学習センター
11.14	獣害対策防止事業現地検討会	青梅市内圃場・青梅市役所
11.29	農地流動化・利用集積現地研究会	町田市内圃場・レンブラントホテル東京町田
11.29	農業委員会活動推進フォーラム	府中市生涯学習センター
2.20	第61回東京都農業委員会・農業者大会	昭島市KOTORIホール

#### 8 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を計画したが雨天により中止した。

期 日	内 容	講 師	参 加 者 数
6.15	田植え(中止)	農業委員会経営部会	—
10.12	稲刈り(中止)		—

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓太郎	農業協同組合 の 代 表 者		吉 村 聡 志	知識経験者	9.30退任
横 手 良 夫			久保田 聡		10.1就任
○ 福 島 正 文	農 業 委 員		平 野 直 彦		
清 水 昭 男			北 沢 俊 春		9.30退任
福 岡 広 幸		9.30退任	角 田 由 理 子		10.1就任
大 野 富 久		10.1就任	遠 山 美 子		9.30退任
吉 野 好 男			古 屋 松 代		10.1就任

任期：令和元年10月1日～令和3年9月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
1.28	市役所	8人	(1)第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について (2)その他

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品点数	市長賞受賞者
青梅市農業祭実行委員会主催 第52回青梅市農産物共進会	11.2~3	207	関 塚 貢 司 ( ナ ス )
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第34回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.9	115	青 木 禎 三 ( 里 芋 )
西東京農協・成木農業者振興会主催 令和元年度成木地区文化祭農産物共進会	11.10	201	川 口 悠 ( ナ ス )
西東京農協主催 令和元年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.9~10	141	福 島 輝 代 ( 梅 干 )
西東京農協主催 第41回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.9~10	222	福 島 綾 子 ( 葱 )
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 令和元年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22~23	172	中 村 芳 男 ( キ ュ ウ リ )
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 令和元年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22~23	40	須 藤 幸 子 ( 寄 せ 植 え )
青梅秋香会主催 令和元年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1~7	199	中 村 晏 造 ( 国 華 万 舞 )

(2) 農業団体補助金

団 体 名	補助金額	補 助 目 的	備 考
青梅市農業振興 団体連絡協議会	465千円	農業振興事業の 助成	青梅市畜産振興会 青梅市そさい振興会 青梅市樹苗養成振興会 青梅市茶業振興会 青梅きのこ生産振興会 調布柿生産組合 青梅市花卉生産研究会



## (3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利用者数	使用面積	使用区画	使用期間
8団体	46人	900m <sup>2</sup>	10区画	H30.4.1~R2.1.31

## (4) シイタケ栽培講習会の開催

期日	内容	参加者数	講師
2.15	ほだ木の穴あけから種ゴマの打ち込みまでの実技と育成管理指導	65人	青梅きのこ生産振興会

## (5) 施設管理委託

委託名称	契約金額	受注者	契約期間
花木園施設内花木等肥培管理業務委託	564千円	小曾木農業者振興会	5.1~3.31

## (6) 青梅市6次産業化支援事業補助金

団体名	補助金額	補助目的
西東京農協霞園芸生産組合	168千円	6次産業化にかかる事業に要する経費を補助することにより、地域産業の活性化と青梅産農林産物の販売拡大を図る。

## 3 農業後継者育成事業経費

## (1) 西東京農協青壮年部

(単位：人)

事業名	実施日	内容	参加者数
組織活動実績発表大会への参加	9.25	農業青年のリーダーセミナーおよび組織活動実績発表大会への参加。	3
東京都農業祭への参加	11.2	東京都農業祭の花デコ軽トラパレードへの参加。	4
青梅市観光展(物産展)への参加	10.23	青梅市観光展の特産品販売への参加。	3
学校給食事業における食農教育の出前授業への参加	10.28	都内の小学校において、農業の授業を実施。	4

## (2) グリーンプラム

(単位：人)

事業名	実施日	内容	参加者数
ケール栽培講習会	9.9	ケールの栽培方法および管理方法の講習会。	10
ケールとビーツの料理講習会	12.3	ケールとビーツを使用した、料理講習会。	11

4 農作物被害防除経費

(1) 農作物被害防除状況

(単位：a)

種 別	防 除 時 期	防除延面積	備 考
水 稻 病 害 虫 防 除	5月～8月	1,560	共同防除
果 樹 〃	5月～8月	100	〃
有 害 鳥 獣 捕 獲	カラス 通年	市 内 全 域	カラス 144羽 (内捕獲トラップ 113羽)
	イノシシ 通年		イノシシ 98頭
	ハクビシン 通年		ハクビシン 10頭
	アライグマ 通年		アライグマ 123頭
	アナグマ 通年		アナグマ 6頭
	タヌキ 通年		タヌキ 45頭
	ニホンザル 通年		ニホンザル 0頭
	ツキノワグマ 通年		ツキノワグマ 0頭

5 農林業近代化資金融資経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農 協 名	期首融資残額	期中融 資 額	期中償 還 額	期末融資残高	利子補給額
西 東 京 農 業 協 同 組 合	(9) 5,015	(1) 820	(10) 1,973	(9) 3,862	33

※ ( ) 内は件数

6 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓 太 郎	農 業 協 同 組 合 の 代 表 者		中 村 芳 男	農 業 振 興 地 域 の 代 表 者	
高 橋 憲 生		5.31退任	増 田 孝 夫		
奥 富 修		6.1就任	原 嶋 利 一		5.31退任
○ 吉 永 武	農 業 委 員		榎 戸 宏		6.1就任
丹 生 守			島 田 秀 雄		
吉 村 聡 志		5.31退任	市 川 久		
久 保 田 聡	知 識 経 験 者	6.1就任			

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開 催 場 所	出 席 者 数	内 容
7.31	市役所	9人	(1) 農業経営改善計画実施事業補助金について (2) 青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について (3) その他
2.21	市役所	8人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）および青年等就農 計画（認定新規就農者）の認定について (2) その他

(3) 認定農業者等制度

ア 認定農業者数 44人

イ 認定新規就農者数 11人

ウ 認定農業者・認定新規就農者講習会等 (単位：人)

期 日	開催場所	参加者数	内 容
7.12	市役所	1	青年等就農計画書作成のための個別相談会
11.25	市役所	32	農業委員等と認定農業者等との意見交換会
12.23	市役所	5	農業経営改善計画書作成のための個別相談会
12.23	市役所	1	青年等就農計画書作成のための個別相談会

エ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件 数	事 業 費	補 助 金 額
9件	2,345千円	1,163千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交 付 目 的
4人	4,500千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

7 市民農園経費

(1) 市開設農園

農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
16か所	16,848.65㎡	826区画	個人 612人 団体 3団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、㎡、区画、人)

種 類	農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
農業体験農園	1	1,342	30	21
農家開設型市民農園	5	6,758	53	53

8 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎 啓太郎	農業協同組合 の代表者		中村 芳男	農業振興地域 の代表者	
高橋 憲生		5.31退任	増田 孝夫		
奥富 修		6.1就任	原嶋 利一		5.31退任
○ 吉永 武	農業委員		榎戸 宏		6.1就任
丹生 守			島田 秀雄		
吉村 聡志	知識経験者	5.31退任	市川 久		
久保田 聡		6.1就任			

任期：令和元年6月1日～令和3年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
7.31	市役所	9人	(1) 農業振興地域整備計画の見直しについて (2) その他
2.21	市役所	8人	(1) 農業振興地域整備計画の見直しについて (2) 農業振興地域内農用地調査について (3) その他

(3) 農業振興地域および農用地区域の面積

地域区分	農業振興 地域面積	農用地区域面積				
		元年度末	内訳			
			田	畑	樹園地	農業用 施設用地
霞台地畑地区	154.9ha ( 0 )	88.9ha ( 0 )	— ha ( 0 )	49.2ha ( 0 )	39.6ha ( 0 )	0.1 ha ( 0 )
霞水田地区	26.5 ( 0 )	25.2 ( 0 )	13.3 ( 0 )	8.3 ( 0 )	3.6 ( 0 )	— ( 0 )
小曾木・成木 丘陵地区	426.1 ( 0 )	47.9 ( 0 )	10.2 ( 0 )	20.1 ( 0 )	16.6 ( 0 )	1.0 ( 0 )
三田山麓地区	198.6 ( 0 )	8.2 ( 0 )	— ( 0 )	5.0 ( 0 )	3.2 ( 0 )	— ( 0 )
合計	806.1 ( 0 )	170.2 ( 0 )	23.5 ( 0 )	82.6 ( 0 )	63.0 ( 0 )	1.1 ( 0 )

※ ( ) 内は、前年度比の数字 (単位：m<sup>2</sup>)

9 環境保全型農業推進経費

減農薬等栽培推進事業

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交付団体	農家件数	購入金額	補助金額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	11件	812千円	325千円

10 小規模土地改良事業経費

農業および農地の有する多面的機能の維持発揮を図る活動を行う、市が事業計画を認定した活動組織に対して補助を行った。

水土里保全活動支援事業費補助金

(単位：千円)

活動組織	活動内容	負担区分	
		都補助金	市補助金
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	1,135	898
	農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動	464	155
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	76	25
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	57	19

11 都市農業活性化支援事業経費

(1) 都市農業活性化支援事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
青梅市そさい振興会	トラクター 2台 トラクターアタッチメント 2台分 移植機 1台 ピッカー 1台	19,008	9,504	4,752	4,752

(2) 新規就農者定着支援事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
ネオファーマーズ青 梅	パイプハウス 1棟 トラクター 2台 トラクターアタッチメント 1台分 マルチャー 2台 根菜洗機 1台 ハンマーナイフモア 1台 管理機 1台 保冷库 1基 出荷調整施設 1棟	13,242	9,924	1,653	1,665

12 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金

(単位：千円)

事業主体	対象家畜	伝染病名	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛(30頭)	牛炭疽	79	24	55
	鶏(16,000羽)	ニューカッスル病			

(歳出 6 農林水産業費)

13 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業内容	事業費	市補助金
青梅市畜産振興会	浄化槽水質検査 (2戸 7.23、2戸 11.27)	41	41

14 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業種目	事業内容	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛育成預託事業 (28頭) 乳牛導入事業 (1頭)	1,651	330	1321
	畜産環境整備事業	鶏糞攪拌機修繕	968	289	679

15 前年度繰越事業 (繰越明許費)

平成 30 年台風第 24 号により、被災した農業者の経営を安定的に維持・発展させるために緊急的な支援を行った。

(単位：千円)

事業名	金額	30年度 支払額	元年度 支払額	交付対象
被災農業者向け経営体 育成支援事業補助金	1,816	0	1,816	2 経営体

○ 梅の里再生費 ( 86,352,549円) [梅の里再生担当・農林水産課]

1 梅の里再生推進経費

(1) 青梅市梅の里再生計画推進委員会

ア 青梅市梅の里再生計画推進委員会委員

氏名	選出区分	備考
深沢 司	学識経験者	
◎野崎 啓太郎	西東京農業協同組合代表	
○小澤 徳郎	青梅商工会議所代表、青梅市観光協会代表	
福島 正文	青梅市農業委員会代表	
石川 清	青梅市樹苗養成振興会代表	
高野 公男	青梅市自治会連合会代表	
井上 敏幸	吉野梅郷観光協会代表	
渡邊 勲	吉野梅郷商店会代表	
輪千 恵太郎	J A 西東京グリーンセンター生産者組合相談役	
石川 毅	J A 西東京グリーンセンター生産者組合代表	
鈴木 信生	梅郷地区農業者選出	
廣田 春彦	梅の里づくり実行委員会代表	
原島 富代	しらうめ会代表	
越前 和子	梅の公園ガイドボランティア選出	

◎は委員長、○は副委員長

イ 委員会開催状況

期日	開催場所	内容
4.10	市役所	(1)平成30年度梅樹再植栽の結果について (2)梅の里再生基金の状況(平成25年度～令和2年度)について (3)農地植栽用に管理・育成している梅苗木について (4)平成31年度(令和元年度)梅の公園梅樹植栽工事等の予定について (5)平成30年度地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について (6)平成30年度「吉野梅郷梅まつり」の実施結果について (7)梅の里再生・復興プラン平成31年度(令和元年度)版について
12.26	市役所	(1)青梅市における強化対策地区のウメ輪紋ウイルス対策の見直しおよび再植栽地区の拡大について (2)令和元年度強化対策地区内感染状況調査結果等について (3)梅の里再生事業に係わる令和元年度の寄付等の状況について (4)農地への梅の再植栽について (5)梅の公園梅樹植栽工事等の予定について (6)吉野梅郷梅まつり実施計画について (7)令和元年度再植栽予定一覧

## (2) 青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽登録状況

(単位：か所、本)

地 区	樹 種	登 録 圃 場 数	登 録 本 数
梅 郷	ウ メ	125	3,458
和 田 町	ウ メ	31	678
柚 木 町	ウ メ	13	143
二 俣 尾	ウ メ	19	163
畑 中	ウ メ	9	98
日 向 和 田	ウ メ	5	15

## 2 ウメ輪紋ウイルス強化対策経費

## (1) ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策

ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策を実施した。

## ア 強化対策実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1・2丁目と3丁目の一部、二俣尾1～3丁目と4丁目の一部、畑中1・2丁目の一部と3丁目、日向和田全域

## イ 強化対策の実施状況

## (ア) アブラムシの防除

春季（2月）および秋季（10月～11月）に実施

## (イ) 発生状況調査

区 分	調 査 対 象 地 区	感 染 植 物 数	園 地 数
第 1 回 査 (5月)	強化対策地区	2	2
	うち梅郷・和田町地区	0	0
	うち二俣尾地区	2	2
第 2 回 査 (6月～7月)	強化対策地区	4	4
	うち梅郷・和田町地区	0	0
	うち柚木町地区	3	3
	うち畑中地区	1	1
第 3 回 査 (8月～9月)	強化対策地区	2	2
	うち梅郷・和田町地区	0	0
	うち畑中地区	1	1
	うち日向和田地区	1	1

## (2) ウメ輪紋ウイルス対策連絡会開催状況

期 日	開 催 場 所	内 容
6.19	市 役 所	(1) 令和元年度ウメ輪紋ウイルス対策検討会（第1回）について (2) 令和元年度の強化対策について (3) 梅樹再植栽の実績について



○ 農 業 施 設 費 ( 1 3 , 6 5 8 , 5 3 7 円) [公園緑地課]

花木園管理経費

1 花木園駐車場の有料駐車状況

期 間	有料駐車台数	
	普通車	大型車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	4,942台	2台

2 主な施設管理業務委託 (単位：千円)

委 託 名 称	契約金額	受 注 者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	8,232	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1～3.31
花壇等管理業務委託	561	〃	
遊戯施設点検業務委託	229	(株)三英	
合 計	9,022		

3 その他委託 (単位：千円)

委 託 名 称	契約金額	受 注 者	契約期間
花苗育成管理等委託	885	西東京農業協同組合	4.1～3.31

林 業 費 1 1 1 , 0 5 0 , 7 0 4 円

○ 林 務 費 ( 1 1 1 , 0 5 0 , 7 0 4 円) [農林水産課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 小澤 順一郎	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		水村 初男	林業従事者の代表者	
○ 青木 初雄			山崎 靖代		
野村 貞良			須崎 昭		
山崎 弘司			齋藤 孝	知識経験者	
武藤 明博	林業従事者の代表者		佐藤 晶春		

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

## (2) 会議開催状況

(単位：人)

期 日	開催場所	出席者数	内 容
7.9	市役所	9	森林環境譲与税の活用について 森林経営管理法について
2.21	市役所	9	森林環境譲与税を活用した林業振興について

## 2 林業振興経費

## 青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、NPO法人青梅林業研究グループに業務委託を行い、2年を1期（1年目は基礎編、2年目は実践編）として、杉並区と共同で第9期の2年目を行った。

第9期講座受講者 29人

回 数	開催日	実施場所	開催内容
第7回	5.11	青梅の森	間伐
第8回	7.13	永山公園第1休憩所北側斜面	下刈り
第9回	9.14	黒仁田山林	間伐、作業道づくり
第10回	12.7	花木園、周辺竹林	竹林間伐、竹炭材づくり、ネイチャークラフトづくり
第11回	1.11	黒仁田山林	枝打ち、作業道づくり
第12回	3.14	風の子太陽の子広場	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 3 松くい虫防除実施経費

## 事業実施状況

(単位：千円)

委託名称	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間	
松くい虫防除 作業委託	樹幹注入	400.00m <sup>3</sup>	永山丘陵他	7,378	(株)三商	1.10~3.30
	伐倒駆除	19.00m <sup>3</sup>	永山丘陵他	433	(株)三商	3.2~3.30
合 計			7,811			

## 4 治山林道振興経費

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	86	二本竹 共済会	4.1~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	129	柚木生産 森林組合	
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,873	東京都 森林組合	
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐採等森林の施業状況把握のための巡視			
合 計		3,088		

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、森林が本来持っている公益的機能の維持・回復のため、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12～13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間	
間 伐 業 務	新規	黒沢	0.47	4,400	ユニバーサル林業(株)	9.13 ～3.16
		小 計	0.47			
	二回目	黒沢、小曾木、成木	5.62			
		小 計	5.62			
	新規	沢井、御岳本町	1.16	17,427	(有)福田製作所	9.25 ～3.16
		小 計	1.16			
	二回目	沢井、御岳本町	14.06			
		小 計	14.06			
	新規	和田町	1.37	1,586	小林林業(有)	9.26 ～3.16
		小 計	1.37			
	二回目	黒沢	0.45	614	柚守	9.26 ～3.16
		小 計	0.45			
	新規	日向和田	0.07	138	多可木	9.26 ～3.16
		小 計	0.07			
	新規	梅郷	8.84	5,753	(株)山恵	9.27 ～3.16
		小曾木	1.22			
		小 計	10.06			
	二回目	梅郷	0.22			
		小 計	0.22			
	新規	森下町	0.06	22,582	東京都森林組合	9.27 ～3.16
畑中		0.24				
御岳		6.61				
富岡		0.25				
小 計		7.16				
二回目	和田町、柚木町	7.58				
	二俣尾	1.60				
	黒沢、小曾木、成木	17.27				
	小 計	26.45				
新規	成木	2.52	1,519	(株)東京チェーンソーズ	10.29 ～3.16	
	小 計	2.52				
	合 計	69.61	54,019			

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間
枝打ち業務	黒沢	1.51	2,421	ユニバーサル林業(株)	9.13 ～3.16
	小 計	1.51			
	沢井、御岳本町	5.28	10,578	(有)福田製作所	9.25 ～3.16
	小 計	5.28			
	吹上、小曾木	0.55	1,938	多可木	9.26 ～3.16
	小 計	0.55			
	成木	2.98	5,415	東京都森林組合	9.27 ～3.16
	小 計	2.98			
	合 計	10.32	20,352		

#### 6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

##### (1) 有害鳥獣捕獲

(単位：頭)

種 別	時 期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	62
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	30
合 計		92

##### (2) シカ防護柵巡視点検

委託業務名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視点検業務委託	成 木 7 丁目	4件	1,380m	1,111千円	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

水 産 業 費

10,701,269円

○ 水 産 業 費 ( 10,701,269円)

[農林水産課]

内水面漁業振興対策事業経費

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した、放流魚運搬車両購入および蓄養池改修に対し経費の一部補助を行った。

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金は、東京オリンピック・パラリンピックを機会に多くの外国人を含む多様な観光客が訪れることから、施設の整備を実施することにより、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

内水面漁業施設整備事業補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥多摩漁業協同組合	放流魚運搬車両購入	6,330	4,747	791	792
	蓄養池改修	4,750	3,562	593	595

江戸前アユ増殖事業補助金は、東京湾から遡上する天然アユ（江戸前アユ）の増殖を図るため、東京都内水面漁業組合連合会が実施する遡上アユ稚魚の汲み上げ放流の費用および産卵を控え成熟した成魚の放流費用を補助することで、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

江戸前アユ増殖事業補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	アユ種別
奥多摩漁業協同組合	遡上アユ稚魚汲み上げ放流費用	196	東京湾天然遡上（江戸前アユ）稚アユ
	成魚アユ放流費用	804	栃木県産（鶴田湖産系）